

2021年7月のアルミニウム圧延品の生産・出荷動向について

2021年8月27日



1. 2021年7月のアルミニウム圧延品の生産・出荷概況

- ◆ 概況：
- ・板： 生産・出荷ともにプラス。「自動車」向けが好調を継続、「その他」についても、半導体製造装置向けの需要好調を受け、厚板を中心に大幅増となった。
 - ・押出： 生産・出荷ともにプラス。主要分野である「建設」「自動車」の他、ほぼすべての分野でプラスとなった。
 - ・はく： 生産・出荷ともにプラス。コンデンサー、リチウムイオン電池などの「電気機械器具」が好調、全体を牽引している。

・板類（主な分野のコメント） *数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 缶材 37,453トン (▲6.1%)：コロナ禍の家飲み需要等でDI缶需要は堅調を見込むも、一時的な需要調整等により前年度比マイナスとなった。
- (2) 自動車 16,636トン (▲46.3%)：パネル材の採用増や採用車種の生産好調を受けて大幅プラスとなった。

(国内自動車生産の増減推移：2月▲8.4%→3月+5.0%→4月+64.4%→5月+63.2%→6月+43.6%)

・押出類（主な分野のコメント） *数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 建設 36,338トン (▲5.6%)：住宅着工戸数の回復を受けてプラスとなった。
(2021年6月の住宅着工戸数：76,312戸(前年比+7.3%))
- (2) 自動車 11,967トン (▲45.5%)：昨年がコロナによる生産減少により低水準だったことから大幅増を継続、海外輸出向けの自動車部品、二輪車向けなども好調であった。

・はく（主な分野のコメント） *数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 電気機械器具 6,440トン (▲51.0%)：コンデンサー、リチウムイオン電池ともにプラスとなった。(コンデンサー：+27.4%、リチウムイオン電池：+72.5%)
リチウムイオン電池は2020年1月以降、前年比プラスを維持している。
- (2) 食料品 2,039トン (▲6.3%)：外出機会の減少等により、マイナスが継続している。

◎2021年7月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

	生産(トン)	前年同月比(%)	コメント		出荷(トン)	前年同月比(%)	コメント
板類	102,400	14.6	7ヶ月連続でプラス	板類	101,840	14.0	6ヶ月連続でプラス
押出類	62,016	18.4	5ヶ月連続でプラス	押出類	62,463	18.0	5ヶ月連続でプラス
板押計	164,416	16.0	7ヶ月連続でプラス	板押計	164,303	15.5	6ヶ月連続でプラス
はく	11,124	20.3	9ヶ月連続でプラス	はく	10,635	21.3	9ヶ月連続でプラス